



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和3年7月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和3年7月12日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 新型コロナワクチン未接種の高齢者を対象として意向調査を実施します(資料1)
- 2 新型コロナワクチン接種に係るLINE予約のサポート窓口を一部変更します(資料2)
- 3 教育・保育施設の周囲等における交通安全の強化に取り組めます(資料3)
- 4 渋川市通学路安全推進会議を開催します(資料4)
- 5 東京2020オリンピック聖火リレー記念モニュメントの除幕式を開催します(資料5)
- 6 モーリタニアとニュージーランドの応援ブースを設置します(資料6)
- 7 市長専用車両を売却しました(資料7)

その他資料提供

- ・イタリア支援のための募金箱を設置します(資料8)
- ・「Kirariしぶかわ」第3号に掲載する有料広告を募集します(資料9)

○次回開催予定

日時：令和3年7月19日(月)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月12日(月)	7:20	夏の県民交通安全運動車両広報	北橋地区 大会議室 庁議室	市民協働推進課 危機管理室 秘書室
	9:00	気象防災ワークショップ		
	9:30	庁議		
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
7月12日(月)	15:30	渋川市赤城町北上野地内の補助対象建物等に関する調査委員会	庁議室	総務課
7月13日(火)	7:15	夏の県民交通安全運動車両広報	小野上地区 勤労福祉センター	市民協働推進課 広域組合
	10:00	広域組合議会:7月臨時会		
7月14日(水)	7:20	夏の県民交通安全運動車両広報	赤城地区 庁議室	市民協働推進課 総務課
	9:30	渋川市内部統制推進・評価会議		
	15:00	第1回食品ロス削減推進協議会	大会議室	環境政策課
7月15日(木)	8:00	県知事との朝の会	市町村会館	秘書室
	14:00	叙勲伝達式	市内 伊香保中学校 第二庁舎202会議室	秘書室 政策創造課 学校教育課
	14:40	あすチャレ!ジュニアアカデミー!		
	15:00	通学路安全推進会議		
7月16日(金)	7:15	夏の県民交通安全運動車両広報	子持地区	市民協働推進課
7月17日(土)	9:00	オリーブオイル販売会	第二庁舎あじさいホール前 第二庁舎あじさいホール前 本庁舎駐車場 子持社会体育館 金島ふれあいセンター	観光課 政策創造課 農林課 スポーツ課 商工振興課
	9:00	イタリア支援のための募金箱設置		
	9:00	第1回ドライブマルシェ		
	13:30	ラジオ体操指導員講習会		
	15:00	第2回うたごえサロン		
7月18日(日)				
7月19日(月)	7:30	夏の県民交通安全運動車両広報	伊香保地区 庁議室	市民協働推進課 秘書室
	9:00	庁議		
	13:00	包括連携協定調印式	記者会見室	政策創造課
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
7月19日(月)	15:00	聖火リレー記念モニュメントお披露目式	だんだん広場	政策創造課

資料1

担当：スポーツ健康部健康増進課新型コロナウイルスワクチン接種対策室
室長 一場 悦子 電話0279-25-1321 内線4600

新型コロナワクチン未接種の高齢者を対象として 意向調査を実施します

渋川市は、新型コロナワクチンの接種を希望しているけれど、接種の目処がついていない高齢者を把握する調査を実施します。調査の結果により、希望者の接種日時等を市が調整することで、高齢者への接種の完了を目指します。

1 概要

渋川市では、75歳以上の高齢者から段階的に新型コロナワクチン接種を開始し、現在は、接種を希望する人全員を対象に接種予約を受け付けて実施しています。この間に、予約日に電話が混雑してつながらなかったり、LINEを使用できなかったりして、予約をすることができなかった高齢者がいると想定されることから、接種を希望しているけれど、接種の目処がついていない高齢者を把握する調査を実施します。調査の結果により、希望者の接種日時等を市が調整することで、高齢者への接種の完了を目指します。

2 対象者 65歳以上（昭和32年4月1日以前生まれ）の未接種者
※接種予約済者は除く

3 調査方法

対象者あてに依頼文等を封書で郵送します。

対象者には、調査票に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒により、返送していただきます。

4 調査内容

- (1) 新型コロナウィルスワクチン接種の希望の有無
- (2) 接種の支障になっている理由（会場へ行けない等）
- (3) 氏名や連絡先等

5 スケジュール

7月	中旬	VRSのデータ等を活用し、未接種者を抽出
	15日(木)	広報しぶかわ7月15日号で調査実施を周知
	下旬	対象者に封書を発送
8月	10日(火)	回答期限【当日消印有効】
	中旬	希望者の人数をまとめ、接種日時等を調整
	下旬	希望者に接種日時等を連絡し、調整のついた者から接種

6 その他

- (1) 原則、市民会館で実施する集団接種又はあかぎ診療所で実施する個別接種で対応し、必要に応じて、往診による接種等も検討します。
- (2) 移動困難者に対しては、送迎等を検討します。
- (3) 調査票による回答が困難な方への対応では、関係部局と連携の上、個別のケースの把握に努めます。

資料2

担当：総合政策部デジタル行政推進課 課長 佐藤 昭代 電話0279-25-8414 内線2450

新型コロナワクチン接種に係る LINE予約のサポート窓口を一部変更します

第二庁舎あじさいサロンに開設している新型コロナワクチン接種に係るLINE予約のサポート窓口を、7月19日(月)から本庁舎2階デジタル行政推進課に変更します。
なお、各行政センターにおけるサポート窓口は変更ありません。

1 概要

新型コロナワクチン接種に係るLINE予約について、スマートフォン等の操作に不安がある方などを支援するため、令和3年6月7日から第二庁舎あじさいサロンに専用窓口を設置し、市職員によるサポートを実施してきました。

その結果、高齢者の1回目の接種率が約7割になるなど、高齢者の接種予約がおおむね終了することから、サポート窓口を本庁舎2階デジタル行政推進課に変更するものです。

2 変更日 令和3年7月19日(月)から

3 今後の支援体制

デジタル行政推進課において、当課職員が実施
実施時間：午前8時30分～午後5時15分（閉庁日を除く）

4 これまでのサポート実績（令和3年6月7日(月)～7月9日(金)）

(1) 支援件数=627件

<内訳>

会場	件数	会場	件数	会場	件数
第二庁舎	481	小野上	4	赤城	39
伊香保	8	子持	29	北橘	66

(2) 支援を受けた人の状況

支援を受けた人にアンケートを実施した結果、次のとおりでした。

- ・接種者の年齢は、「70～74歳」が51%と一番多く、続いて65～69歳が40%だった。
- ・サポート窓口を知ったきっかけは、「市広報紙」が80%と一番多かった。
- ・今後の予約方法は、「LINE予約」が88%となった。

<アンケート結果>

1	接種者の年齢	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75歳以上
		6%	40%	51%	2%
2	サポート窓口を知ったきっかけ	市広報紙	新聞	市HP	家族・知人等
		80%	1%	2%	18%
3	今後の予約方法	LINE予約	電話予約		
		88%	12%		

資料3

担当：福祉部こども課 課長 藤井 成行 電話0279-22-2415 内線1201

教育・保育施設の周囲等における交通安全の強化に 取り組みます

渋川市は、「渋川市キッズゾーンに関するアンケート調査」の結果を踏まえて、教育・保育施設（保育所、認定こども園、幼稚園）の周囲や園外活動における子どもたちが日常的に集団で移動する経路の交通安全の強化に、7月から取り組みます。

1 これまでの取り組み

渋川市は、令和元年5月に滋賀県大津市で起きた園児を巻き込む痛ましい交通事故を受け、教育・保育施設（保育所、認定こども園、幼稚園）の周囲や園外活動における子どもたちが、日常的に集団で移動する経路の交通安全を確保するため、群馬県内の他の市町村に先駆けて、キッズゾーンの設定やキッズゾーン看板の設置を令和元年度に実施しました。

2 アンケートの調査概要

この度、教育・保育施設の周囲等における交通安全の強化に取り組むため、令和3年4月から5月までの間において、施設従事者、保護者会役員、地域住民（自治会）代表者を対象にした「渋川市キッズゾーンに関するアンケート調査」を実施し、園外活動時における危険性の認識・原因、キッズゾーンの認知度、キッズゾーン看板の視認性と設置の最適性を把握しました。

3 アンケートの結果概要

アンケート調査の結果、渋川市において取り組むべき課題は、①「定期的な交通安全点検による危険箇所の適切な安全対策」、②「施設に関わる人に応じた有効な手法によるキッズゾーンの周知の強化」、③「注意喚起に効果のあるキッズゾーン看板の最適な設置」が求められることを確認しました。

4 今後の取り組み

(1) 定期的な交通安全点検による危険箇所の適切な安全対策

教育・保育施設の協力を得て、施設の周囲等における危険箇所の把握と交通安全点検を行い、関係機関（道路管理者など）と連携して、適切な安全対策に取り組みます。

(2) 施設に関わる人に応じた有効な手法によるキッズゾーンの周知の強化

キッズゾーンの周知と併せた交通安全の啓発に関して、施設従事者向けには施設長に対して毎年定期に開催する制度説明会での資料配付、保護者向けには教育・保育施設が毎月発行する「園だより」の記事掲載、地域住民向けには自治会の回覧板を活用したチラシ回覧などを行います。

(3) 注意喚起に効果のあるキッズゾーン看板の最適な設置

キッズゾーン看板の主な設置場所は、車両との接触危険度が高い場所、予測不能な危険が潜む場所とし、園外活動中の施設従事者の目線（立位）、自動車運転中の運転者の目線（座位）を考慮して、看板の高さや向きにも注意した設置を行います。

新たな看板設置では、令和元年度に製作した看板の予備77枚を使用します。

資料4

担当：教育部学校教育課 課長 長屋 竜太 電話0279-22-2121 内線4910

渋川市通学路安全推進会議を開催します

「渋川市通学路交通安全プログラム」に基づいて、通学路の定期的な点検実施や登下校時の防犯対策について情報を共有し連携を図ることを目的に、「渋川市通学路安全推進会議」7月15日(木)を開催します。

今回は、千葉県八街市で発生した飲酒運転による児童死傷事故を受けて、当該事故のポイントを分析した結果を基に協議を行います。

1 概要

「渋川市通学路交通安全プログラム」に基づいて、通学路の定期的な合同点検の実施や対策の改善・充実等の取り組みを継続して推進するとともに、登下校時の防犯対策について関係機関で情報を共有し、連携を図ることにより、通学路の安全を確保し児童生徒の安全を守ることを目的にした会議を開催します。

なお、今回は、先日発生した千葉県八街市の飲酒運転による悲惨な児童死傷事故を受けて、当該事故のポイントを分析した結果を基に協議を行い、通学路点検の視点を再確認します。

2 開催日時 令和3年7月15日(木) 午後3時～4時

3 内容

- (1) 通学路合同点検の実施について
- (2) 登下校防犯プランについて
- (3) その他

4 参加者

- ・関係機関＝渋川警察署交通課、渋川土木事務所、渋川市小中学校長会長、PTA連絡協議会長、渋川市自治会連合会長
- ・渋川市＝市長、教育長、教育部長、建設交通部長、関係各課課長・係長、指導主事

資料5

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

東京2020オリンピック聖火リレー記念モニュメントの 除幕式を開催します

令和3年3月31日に、東京2020オリンピック聖火リレーの出発式が、伊香保温泉で行われたことを後世に残すための記念モニュメントを設置し、7月19日(月)に除幕式を開催します。

1 趣 旨

令和3年3月31日、東京2020オリンピック聖火リレーの出発式が、伊香保温泉で行われました。

このたび、聖火リレーが行われたことを後世に残す記念モニュメントを設置したのにあわせ、その除幕式を行うものです。

2 日 時 令和3年7月19日(月) 午後3時～(20分程度)

3 場 所 だんだん広場(伊香保温泉石段下広場)

4 出席者 後日改めてお知らせします

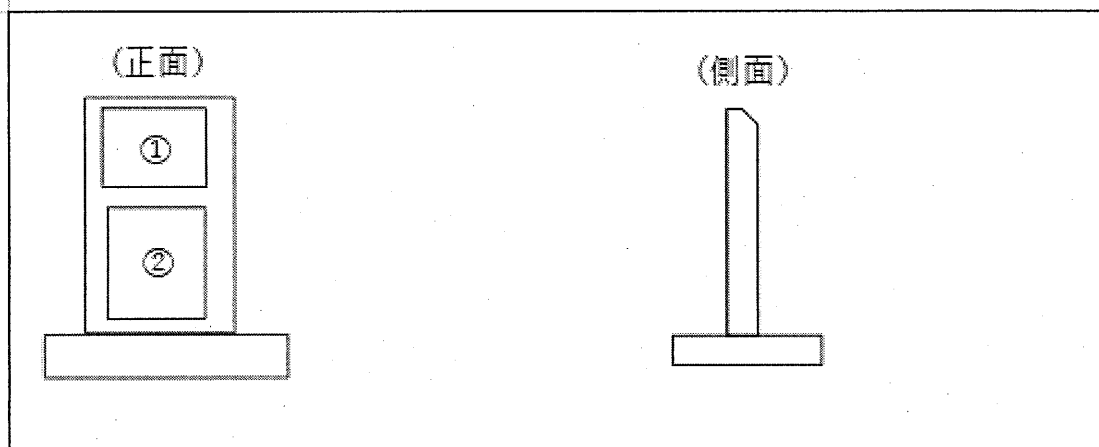
5 内 容

- (1) 開会
- (2) 市長挨拶
- (3) 除幕(曳綱)
- (4) 閉会

6 モニュメントについて

(1) モニュメント規格等

- ア 石碑本体(H1200×W600×D200) 中国産桜御影石
- イ 台座(H100×W900×D500) 中国産桜御影石
- ウ ①石材プレート(写真)(H297×W420) インド産黒御影石・レーザー写真堀
- エ ②石材プレート(銘文)(H594×W420) インド産黒御影石・サンドブラスト文字彫



(2) 記載内容

ア ①出発式の様子

イ ②説明文

だんだん広場

2021年3月31日、伊香保温泉で東京2020オリンピック聖火リレーが行われました。

このことを後世に伝えるため、この広場の愛称を募集し、「だんだん広場」と名付けました。

聖火ランナーがつないだ聖火が、皆で支え合い、助け合い、励まし合って希望の道をつなぐ象徴として、永遠に多くの人々の記憶に刻まれることを願います。

2021年7月 渋川市

資料6

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

モーリタニアとニュージーランドの応援ブースを設置します

東京2020オリンピックの開幕に合わせて、ホストタウン相手国であるモーリタニア・イスラム共和国とニュージーランドの応援ブースを設置します。

応援ブースでは、応援メッセージボードを設置するほか、相手国の紹介などを行います。

1 趣 旨

渋川市は、内閣官房オリパラ事務局から、モーリタニア・イスラム共和国とニュージーランドとのホストタウンとして登録され、様々な交流を重ねてきました。

東京2020オリンピックにおける両国の活躍と、これまでの交流を未来に繋ぐことを祈念するとともに、大会の機運醸成のため、市役所市民ホールに応援ブースを設置します。

- 2 設置期間 令和3年7月20日(火)～7月30日(金) 午前9時～午後5時
※閉庁日は除く
※最終日(7月30日)は午後3時まで

- 3 設置場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

4 内 容

- (1) 応援メッセージボードの設置
- (2) ホストタウン相手国、交流の経過紹介
- (3) 東京2020オリンピック聖火リレートーチ展示
※聖火ランナーとして第3走者を務めた唐澤剣也氏(パラリンピック陸上男子5,000m 視覚障害T11出場予定)から借用
- (4) 聖火リレー実施動画の放映 など

5 その他

渋川市では、新型コロナウイルス感染症を考慮し、大会時のホストタウン交流や、パブリックビューイングは行いません。

資料7

担当：総務部財務課 課長 角田 義孝 電話0279-22-2150 内線2150

市長専用車両を売却しました

令和3年7月5日に市長専用車両を一般競争入札により売却しました。
入札参加者は17者で、売却価格は166万3,530円です。

1 概要

令和2年度をもって市長専用車両の運転手の職を廃止するとともに、令和3年7月5日に市長専用車両を一般競争入札により売却しました。

2 売却車両

- (1) トヨタ ヴェルファイア
- (2) 走行距離 9万7,318km
- (3) 初度登録年月 平成26年5月

3 売却価格（落札金額） 166万3,530円（消費税及び地方消費税を含む）

4 入札参加者 17者（法人3者、個人14者）

5 市長専用車廃止による経費の削減効果

年額＝約860万円（内訳：人件費・810万円、維持管理費・50万円）

6 その他

売却車両は、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年8月24日から令和3年3月26日までの約7カ月間、スクールバスとして使用しました。

参考

これまでの公用車売却実績（過去3カ年）

売却年度	売却車両	売却金額
令和2年度	乗合バス（29人乗）	46万2,000円
	消防ポンプ自動車（第30分団）	90万7,500円
	消防ポンプ自動車（第25分団）	93万5,000円
	消防ポンプ自動車（第8分団）	60万5,000円
	消防ポンプ自動車（第11分団）	82万5,000円
令和元年度	ごみ収集車	106万9,200円
平成30年度	ごみ収集車	152万2,800円
合計		632万6,500円

資料8

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

イタリア支援のための募金箱を設置します

1 目 的

渋川市は、1993年にイタリアのアバノテルメ市と、2000年にイタリアのフォーリーニョ市と姉妹都市となり、渋川市国際交流協会としても交流を重ねてきました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症により、イタリアに甚大な被害が生じたことから、親交の深いアバノテルメ市、フォーリーニョ市に対して支援を行うため、昨年度に引き続き、今年度も募金箱の設置を行い、寄附を募ります。

2 概 要

新型コロナウイルス感染症については、日本でも収束が見通せない状況が続いていますが、イタリアでは、今年3月上旬に感染の第3波が到来し、犠牲者が一気に増えました。これまでに426万人超が感染し、12万人超が犠牲となり、そして、現在も多くの方が感染症のリスクと隣り合わせで生活しています。

渋川市では姉妹都市であり、20年以上の親交があるアバノテルメ市、フォーリーニョ市に対して支援を行うため、昨年度に引き続き、今年度も募金箱の設置を行い、寄附を募ります。

集まった寄附金は、アバノテルメ市、フォーリーニョ市の両市と協議した上で、衛生用品や義援金等、両市が必要とする形で届け、支援を行います。

3 募金箱の設置期間・場所

渋川市国際交流協会が、次のとおり募金箱を設置し、寄附を募ります。

(1) 日時 7月17日(土)午前9時～午後1時

場所 市役所第2庁舎あじさいホール前 (オリーブオイル販売会にて設置)

(2) 日時 7月19日(月)～12月27日(月)午前9時～午後7時

場所 渋川地区名産品センター (しぶさん)

所在地：渋川市渋川1832-27 渋川駅前プラザ1階

資料9

担当：市長戦略部秘書室 室長 小野 宏伸 電話0279-22-2182 内線2411

「Kirariしぶかわ」第3号に掲載する有料広告を募集します

1 目的

渋川市は、渋川の魅力や情報を広く発信するための情報誌「Kirari(キラリ)しぶかわ」第3号を発行します。

この情報誌に掲載する、有料広告を募集します。

2 「Kirariしぶかわ」の概要

- (1) 発行回数 年1回
- (2) 発行時期 令和3年10月下旬
- (3) 発行部数 2万部
- (4) 配布場所 市内各公共施設・観光施設、市内観光情報案内所、本市出身県外在住者など
- (5) 特集内容 渋川駅開業100周年(予定)
※参考：第1号特集＝「日本のまんなか しぶかわ市」
第2号特集＝「創作こけしの魅力」

3 広告の募集内容

- (1) 募集対象 企業や個人事業者、商店街などの連合体など
※申込者および掲載できる広告には要件があります
- (2) 掲載位置 「Kirariしぶかわ」全8ページの表紙を除く内面および裏表紙の一部
- (3) 広告規格 縦4.9cm×横8.7cmのカラー刷り
- (4) 募集枠数 ①内面掲載＝8枠
②裏表紙掲載＝2枠
※いずれも先着順。1申込者につき2枠まで
- (5) 掲載料(1枠) ①内面掲載＝2万5,000円
②裏表紙掲載＝4万円
- (6) 申込方法 「渋川市情報誌広告掲載申請書」(秘書室にあります)に必要な事項を記入し、郵送または持参で秘書室(〒377-8501・石原80)へ
※申請書は、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>)から印刷できます。
- (7) 申込期間 7月15日(木)～9月17日(金)(必着)

- 4 問い合わせ先 秘書室広報戦略係 (TEL 0279-22-2182)